



JCSS
JCSS 0280

見本

総数 2 頁のうち 2 頁
証明書番号 第 C21XXXX-00J 号

校正結果

校正区分：調整後校正

校正箇所 (μL)	チャンネル番号	校正値 (μL)	拡張不確かさ (μL)	包含係数 (k)
300	1	301.59	0.72	2
	2	301.58	0.72	2
	3	301.45	0.72	2
	4	301.52	0.72	2
	5	301.25	0.72	2
	6	300.87	0.73	2
	7	300.53	0.73	2
	8	300.21	0.72	2
	9	300.17	0.73	2
	10	300.26	0.73	2
	11	299.26	0.72	2
	12	299.13	0.73	2
150	1	150.49	0.47	2
	2	150.47	0.47	2
	3	150.42	0.47	2
	4	150.44	0.47	2
	5	150.41	0.47	2
	6	150.37	0.47	2
	7	150.36	0.47	2
	8	150.30	0.47	2
	9	150.26	0.47	2
	10	150.27	0.47	2
	11	150.21	0.47	2
	12	150.20	0.47	2
30	1	30.61	0.15	2
	2	30.61	0.15	2
	3	30.61	0.15	2
	4	30.63	0.15	2
	5	30.66	0.15	2
	6	30.62	0.15	2
	7	30.58	0.15	2
	8	30.54	0.15	2
	9	30.59	0.15	2
	10	30.56	0.15	2
	11	30.60	0.15	2
	12	30.67	0.15	2

1. 校正の拡張不確かさは、合成標準不確かさの有効自由度を評価し、約95 %の信頼の水準を持つ区間の包含係数を用いて求めたものです。
2. 校正結果は、基準温度20 °Cに換算して求めた値です。
3. 校正には、水温 21.1 ~ 21.2 °Cの精製水（イオン交換水）を用いています。
4. 水の密度は、国際度量衡委員会（CIPM）で推奨された値を用いています。
5. 校正区分に記載される調整前校正とは、修理及び調整が行われていない校正品に対する校正を指し、調整後校正とは、修理及び調整が行われた校正品に対する校正を指します。

以上